

椅子の話

臨床検査科支部 舟田 和幸

こだわって椅子をかってしまった。

「Karimoku」の椅子。しかもダイニングチェア。何処がお好みなの、座り心地はどうかって尋ねられても説明し辛いものだけれど、穏やかに曲線を描くフレーム、布バネを直接貼り込んであり優しく体をサポートし、ワイドな座面と相まって、ゆったりとした時間を過ごすことができる。実感、超軽くて扱いやすく、クッションの弾力がすばらしく、背もたれが体に沿って気持ち良く、座ったらもう立ちたくなくなるような椅子なのです。以前からこの名前は知っ



ていたのだけれど、高価で手の出ないものだと思っていた。

私にダイニングチェアのこだわりなどない。そこらの家具屋で見た目、使いやすさで買えばいいと思っていた。何故、それは大奥の為である。条件提示は、片手で持てるくらい軽いこと、シンプルで大きすぎない、ほこりがたまらないで手入れしやすく見た目にいいこと。椅子を求めて東へ西へ、北へ南へとあらゆるところにただそれ

だけのことで出沒を繰り返してはあらゆる椅子に座った。中にはメーカーとのコラボ製品があり条件にちかいものもあった。が、なかなかクリアできない条件である。椅子を求めて数カ月がたったある日情報誌を友人が教えてくれた。カリモクのアウトレットを扱う小さな家具屋。自宅から3分ほどの場所。こんなところにあるとは、思ってもいなかった。

カリモクフェアをやっていたが期待しないで行ってみる事に。ほんとに家具屋というくらいの建物、ひとけがなく恐る恐る入り2階へ。いろんな種類の家具が整然とあり、テーブルとセットであった。7種類ほどのセットがあり次々と座って感触を確かめた。条件に合致した。最後は私の方がこだわっていた。まっ、たまには自分たちの為にいいか。超高く感じる買い物であった。

次は 松丘会副会長 曾谷先生よろしくお願いします